

金融仲介機能の発揮に向けた取り組み状況について

当金庫は「金融仲介機能のベンチマーク」の積極的な取り組みにより、お客さまのニーズや課題に応じた融資やソリューション（解決策）の提供を行い、お客さまの成長や地域経済の活性化に貢献していきます。

「金融仲介機能のベンチマーク」とは、金融機関における金融仲介機能の取り組み状況を客観的に評価できる指標として策定されたものです。

当金庫は、この趣旨を踏まえ、ベンチマークを活用した積極的な取り組みを行ってまいります。

取引先企業の経営改善や成長力の強化

共通ベンチマーク①		平成29年度	平成30年度	令和元年度
当金庫がメインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標の改善や就業数の増加が見られた先数、及び同先に対する融資額	メイン先数	656先	668先	736先
	メイン先の融資残高	400億円	421億円	446億円
	経営指標が改善した先数	346先	386先	319先
	経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高	145億円	179億円	139億円

◆メインバンク…融資シェア50%以上 ◆経営指標が改善した先…売上・営業利益率・就業人数のいずれかが向上または増加した先

取引先企業の抜本的再生等による生産性の向上

共通ベンチマーク②		令和元年度
当金庫が貸付条件変更を行っている中小企業の経営改善の進捗状況	好調先	3社
	順調先	37社
	不調先	442社 (436社)
	条変先数	482社

◆好調先…前期対比の売上高増減120%超の先
◆順調先…前期対比の売上高増減80%～120%の先
◆不調先…前期対比の売上高増減80%未満の先
()内は改善計画書未策定の先

共通ベンチマーク③		令和元年度
当金庫が関与した創業、第二創業の件数	当金庫が関与した創業件数	46件
	当金庫が関与した第二創業件数	4件

共通ベンチマーク④		令和元年度
ライフステージ別の与信先数及び事業年度末の融資残高	全与信先	2162先
		804億円
	創業期	36先
		13億円
	成長期	44先
		38億円
	安定期	1879先
		619億円
低迷期	10先	
	4億円	
再生期	193先	
	130億円	

◆全与信先…個人取引先を除いた事業取引先
◆創業期…創業、第二創業から5年まで
◆成長期…売上高平均で直前期が過去3期の120%超
◆安定期…売上高平均で直前期が過去3期の120%～80%
◆低迷期…売上高平均で直前期が過去3期の80%未満
◆再生期…貸付条件の変更または延滞がある期間

担保・保証依存融資姿勢からの転換

共通ベンチマーク⑤			令和元年度
当金庫が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、全与信先数及び融資に占める割合	事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額	先数	187先
		融資金額	326億円
	上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	先数	8.6%
		融資金額	40.5%

◆事業性評価に基づく融資を行っている与信先数と当該与信先の事業年度末の融資残高